

FDKグループでは、国内だけにとどまらず海外拠点までを含んでJIT(Just in Time)改革活動による生産・物流の革新に取り組んでいます。

具体的には、
 物流センターの統合、配送ルートの見直し(電池部門)
 在庫の重複の解消による棚卸資産の圧縮
 などに取り組んでいます。

このような物流対策により、環境面では次のような内容の改善を見込んでいます。



エコドライブキャンペーン

省エネの観点から、次の活動を行いました。

1. エコドライブキャンペーンを実施し、アイドリングストップなどを呼びかけたポスターを作成して、イントラネットにおいて啓発活動を行いました。
2. 営業車・工場連絡車など、社用車にエコドライブに関するアピールを掲示し、社員に対して呼びかけを行いました。



エコドライブを心掛けてください!

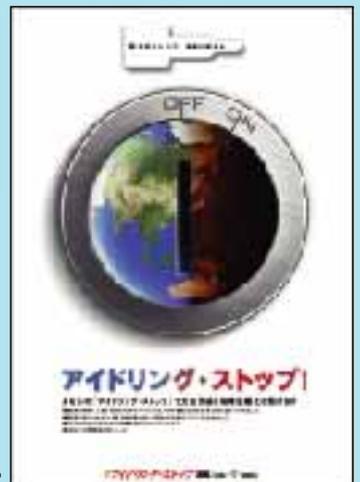
環境省 アイドリングストップ啓発ポスター

経費効率化に関する提言において、エコドライブについてもっと取り組むべきだとの意見をいただきました。

FDKではこれまでも、社用車・私用車を問わず、安全運転や省エネ運転の啓発に努めてまいりましたが、改めてエコドライブについて、FDKライフテックや総務部の皆さんに今後の啓発活動について、まとめていただきましたのでご紹介します。みんなでエコドライブを励行しましょう!

対象車輛
 FDK、富士電化環境センター、FDKライフテック、FDKエンジニアリング、FDKエナジーの社用車全車

以下の内容について運転席の見やすい場所に張り紙をする。
 始業点検をしよう
 アイドリングはしない
 急発進、急停止はやめよう
 空ぶかし、アクセルの深踏みはやめよう
 添加物等はいれない
 整理整頓、乗る前よりもきれいにしよう
 荷物の積みっぱなし、汚い積み方はやめよう



安全運転について、現在FDKライフテックでも使用している「安全運転5則」も掲示する。

安全速度を必ず守る
 カーブの手前でスピードを落とす
 交差点では必ず安全を確認する
 一時停止で横断歩行者の安全を守る
 携帯電話は止まって話す

励行
 とにかく、実践あるのみです。
 皆様、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。